

「建てる」

は・・・何を生むか。





「建てる」は・・・活かす。

土地有効活用

土地活用は、多彩でなければ意味がありません。

たとえば賃貸アパート。これはあくまで手段のひとつ。土地活用の「絶対的処方箋」ではありません。

立地条件・形状・規模・・・その土地の持つ特性を最大に活用する。

家族関係・税務・相続・・・オーナーの持つ問題を適正に解決する。

「建てる」は活かす。

活用することで、解決する。

建設会社都合の画一的な土地活用は、もういないという皆様、

私たち船谷建設の多彩な企画提案・プランニングを是非ご覧ください。

Apartment

賃貸住宅



【グッドスリー・ローレル】



【ビラージュ・リジェール】



【ファームガーデンⅠ・Ⅱ】



【北岩松貸家】

安定性が高く、取り組みやすい反面、市場への供給が多く競合は避けられない土地活用事業です。だからこそ必要なのは「多彩」。モバイルクロゼットプランやサンルームプラン、コンパニオンアニマルプランなど、さまざまなコンセプトを具体化できるか。また戸建貸家など、小規模な土地への対応は可能か。「既製品」には真似できない、あなただけのプランニングをご提供いたします。

Medical & Welfare

医療・福祉



【ウェルガーデンみその】



【すえながばしクリニック】



【はあと薬局鎌田店】



【千里薬局】

事業用定期借地権方式による医療施設。貸家建付地方式による高齢者福祉関連施設。小規模な土地にも効率的な調剤薬局。土地活用の新しい選択肢としてクローズアップされています。

地域貢献度の高い事業への土地活用は、まさに「これから」の土地活用事業と言えるかもしれません。

Shop & Office

店舗・事務所



【美容室Snug】



【美容室レ・フィース】



【あきんどスシロー】



【サークルKたき五桂店】

貸家建付地方式・事業用定期借地権方式など、契約形態はさまざま。主要幹線へのアクセス、間口などの条件が一致すれば、安定した収益が期待できます。

店舗や事務所の場合は、業種・経営方針等によって求められる立地条件・物件規模は異なってくるもの。「うちの土地はどうだろう？」—是非ご相談ください。

世の中に、2つとして同じ土地はない。画一的な土地活用は、到底許されない。



注文住宅

夢から理想へ、そして現実へ。
住んでいることを自慢したくなる家。
長年連れ添った夫婦のように。
時間の流れを輝きに変える、アンティークな家具のように。

そして。
人生を振り返る瞬間、
その舞台として納得のいくものであるために。

「建てる」は住もう。

この本質にこそ、私たち船谷建設の家に対するポリシーがあります。



Wood
木造の家



日本の気候風土に一番適した構造とされる、「木の家」。触れるたびに伝わるあたたかさは、それが「生き物」たる所以。
材木問屋から端を発した私たちだから、木の性質は熟知しています。
コストパフォーマンスに優れたプランニングから、本格的な木造住宅まで。ニーズにあわせてフレキシブルに対応いたします。



Concrete
鉄筋コンクリート造
の家



資産を守る。人の命を守る。その重責を果たす家。
でも火災や風水害、地震など、家は絶えず脅威にさらされています。
賃貸マンション建設における鉄筋コンクリート造の高い技術と経験に裏付けされた、リーズナブルかつ高品質な「RCの家」を提供いたします。



Hybrid
ハイブリッド住宅



木の持つあたたかさ。鉄筋コンクリートの持つ力強さ。
それぞれの特性を最大限に活かす。1+1=2にあらず。それ以上の性能を生み出すシナジー効果。
設計段階からの全体ゾーニングと、バランスの良い構造設計で、新しい住まいのカタチを実現します。

住まい。それはきっと、人生を演じるための、大切な舞台。



Medical & Welfare
医療・介護福祉

相次ぐ医療、介護保険制度の改正。新規開業ラッシュに伴う競争の激化。

これまでのようにはいかない医業経営・介護施設経営。

「建てる」は営む。

医療と介護福祉が、融合的な存在になっていく今だからこそ、必要な意識です。



【あさひクリニック】



地域のファミリークリニックとして、世代を問わず親しみやすい空間が誕生しました。

木とコンクリート、パステルカラーとネイチャーカラー。

対比が生み出すコントラストが、訪れる人々の目を楽しませます。



【ウェルガーデンみその】



エリア初の本格的適合高齢者専用賃貸住宅。

品位ある生活空間と低廉な賃料を両立させるため、介護事業者とともに心血を注ぎました。

新しい介護施設のカタチとして、これからも大いに活躍していくことでしょう。

Shop & Office
店舗・事務所

「店舗」とひとくちに言っても、その用途はさまざま。

「事務所」とひとくちに言っても、その規模はさまざま。

「建てる」は営む。

その言葉において求められる本質を理解し、土地・建物を包括的に提案できる力が必要とされています。



【美容室レ・フィース】



幸せを五感で感じていただきたい、そんなオーナーの理念を元に誕生したサロン。

音楽や香りといった要素を加味することで、これまでにない贅沢を実現。

高い天井が心地よい、ヒーリングスペースです。



【美容室Snug】



【あきんどスロー】



【石川商工本社（JV工事）】



【藤原屋本社】

「建てる」は
・
・
・
役立つ。



公共施設／プロポーザル方式／PFI方式

これからの公共事業に求められる新しい要素。

それは「民間の活力」。

公共工事の豊富な施工実績と、民間工事受注におけるさまざまなノウハウ。

これらを地域において融合できる能力を有するもの。

「建てる」は役立つ。

大きな変革期を迎える公共事業において、大いに役立つ。

それが私たち船谷建設です。



【市営住宅宮中横団地】



【市営住宅二俣団地】



【町立度会小学校】

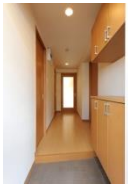


【三重県科学技術振興センター】

公営住宅を中心に、これまで数々の施工実績を重ねてきました。

その経験と技術の蓄積は、「次のトビラ」を開くための重要なカギ。

歴史を有さない企業には真似できない、その大きな信頼感こそが、新しい公共事業の担い手たる資格なのです。



【高茶屋住宅（津市）／1LDK・3LDK：60戸】



【新田第二住宅（尾鷲市）／1LDK：12戸】



設計施工プロポーザル方式。

それは、民間事業者の真の実力を測るための明快な「ものさし」です。

三重県警職員宿舎の受注実績において、私たち船谷建設は、その実力を遺憾なく発揮いたしました。

そして、開かれた「次のトビラ」。



【（仮称）三重県職員公舎（東紀州世帯用）民活整備運営事業】

三重県初の民活整備運営事業。

自治体の新しい事業形態の担い手として、私たちが選定されました。

施工・管理の一貫体制を有する私たち船谷建設の実力が遺憾なく発揮される事業です。

公共工事に依存するのではない。公共工事に存在感を示す。それこそが民間の活力。



「建てる」は・・・育む。

Profile

会社概要

社名	船谷建設株式会社
代表取締役	船谷 哲司
取締役	船谷 隆史 ・ 濱村 豊和
本社所在地	〒515-0507 三重県伊勢市村松町1364番地8
電話番号	0596-37-5111
ホームページ	www.funatani.co.jp
メールアドレス	info@funatani.co.jp
資本金	50,000,000円
登録免許・許可番号	一級建築士事務所：三重県知事 第1-245号 建設業許可番号：三重県知事（特-27）第8736号 宅地建物取引業免許番号：三重県知事（11）第1119号 環境マネジメントシステム：財団法人三重県環境保全事業団 E314

History

沿革

明治10年03月	木材問屋 船谷商店 創業。
昭和21年03月	同店を改組、船谷木材有限会社を設立。
昭和27年04月	同社建設部門を開設。
昭和45年05月	同社不動産部門を開設。
昭和47年07月	建設部門・不動産部門を独立。船谷建設株式会社を設立。
昭和61年11月	三重県産業功労賞受賞。
平成06年03月	本社屋を伊勢市吹上2丁目から伊勢市村松町（国道23号線沿）に移転。
平成15年03月	私募債を150,000,000円発行。
平成15年07月	賃貸マンションの管理部門をエクノフ株式会社として分社設立。
平成16年12月	環境マネジメントシステム（ISO14001）を認証取得。
平成17年07月	住宅金融公庫優良賃貸住宅受賞（松阪市「グランドゥール」）。
平成18年01月	財団法人住宅改良開発公社より理事長賞受賞。
平成20年01月	国連WFP協会に評議員として入会。
平成24年03月	三重県職員公舎整備運営事業のSPCとしてM's 東紀州株式会社を設立。
平成24年10月	伊勢市市営住宅等の指定管理業務を開始（FE住宅管理共同企業体として）。
平成26年02月	メガソーラーの事業運営会社として合同会社F PKきららの森を設立。

Volunteer Activity

ボランティア活動



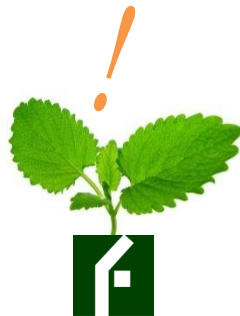
世界で一番の死亡原因は何か、ご存知でしょうか。
・・・その答えは「飢え」。
現在、世界中で8億5千万人を超える人々が飢えに苦しんでいます。
このうち3億5千万人以上が子どもたち。
5秒にひとり、5歳未満の子どもが飢えを原因として、命を落としています。
知らなかったでは済まされない、この深刻な事態。
私たちは認定NPO法人国連WFP協会の評議員として、この問題について真剣に考えています。

「建てる」は育む。

社会において生かされている私たち。そんな私たちが社会のためにできるほんの少しの努力です。
地球のハラペコを救え。

国連WFP協会オフィシャルサイト：<http://www.wfp.or.jp>

「建てる」は・・・



www.funatani.co.jp